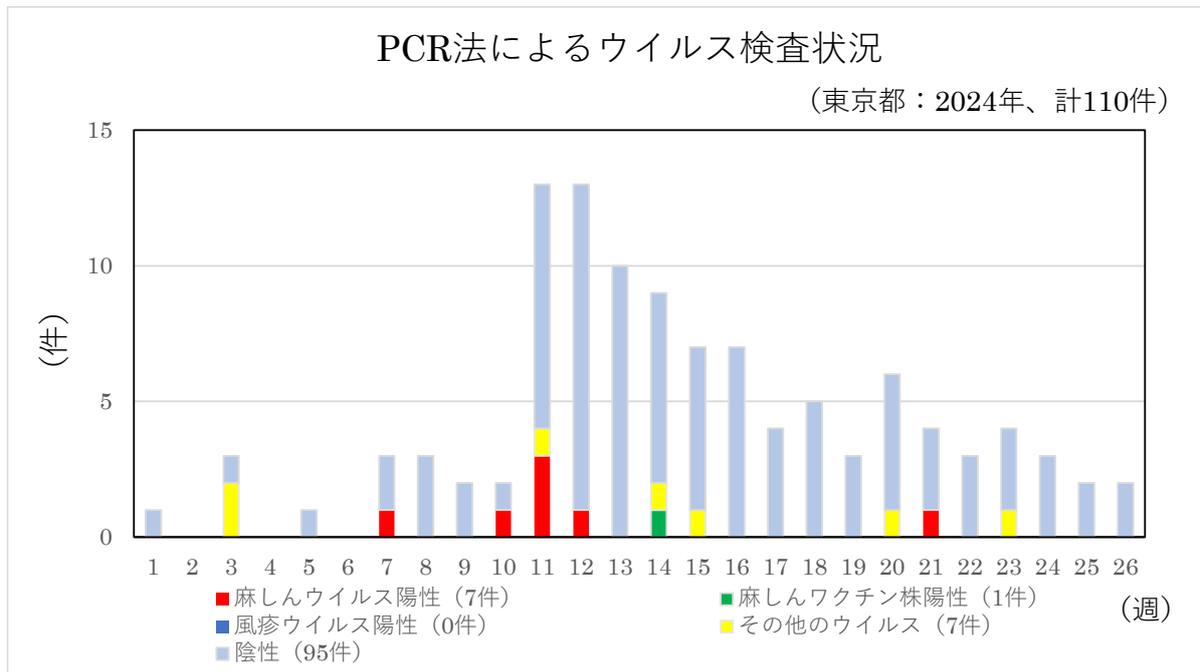


## 東京都健康安全研究センターにおけるPCR検査\*実施状況

(2024年1週から26週まで)

東京都健康安全研究センター

東京都では、麻疹または風しんと診断された患者で協力が得られた場合、健康安全研究センターに検体を搬入し、麻疹ウイルスおよび風しんウイルスについてPCR検査を実施している。陰性だった場合にはパルボウイルス B19 のPCR検査を実施し、2歳以下の患者検体についてはヒトヘルペスウイルス 6型および7型のPCR検査をさらに追加して実施している。



2024年1週から26週までで麻疹または風しんと診断された患者103名の110検体が当センターに搬入され、PCR検査が実施された。その結果、麻疹ウイルスが7検体(7患者)、麻疹ウイルス(ワクチン株)が1検体から検出され、風しんウイルスは検出されなかった。その他のウイルスとして、ヒトヘルペスウイルス6型が6検体、パルボウイルスB19が1検体から検出された。

\*PCR検査とは、特殊な酵素を用いて検査対象とするウイルス固有の遺伝子配列を増幅することにより標的となる病原体を検出する方法である。検出感度も高く、検出する対象の塩基配列を変える事により様々な検査に対応することが出来るため、現在では多くのウイルスの検査に応用されている。

## &lt;麻疹・風しん患者検体の遺伝子検査結果&gt;

麻疹ウイルス：7患者7検体 (D8型：4検体、B3型：3検体)

風しんウイルス (検出なし)

麻疹ウイルスA型(ワクチン株)：1検体

## その他のウイルス

ヒトヘルペスウイルス6型：6検体

パルボウイルスB19：1検体

## 2024年 麻疹検出事例

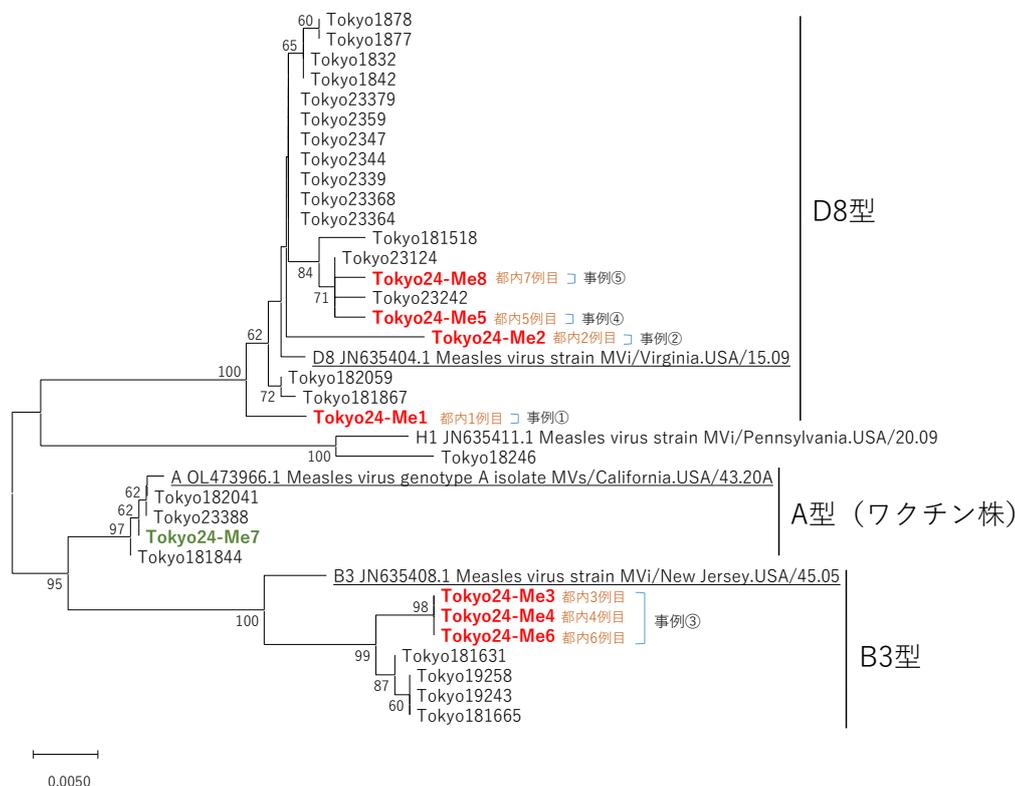
2024年は孤発の海外感染例3事例（事例②、事例④、事例⑤）と国内感染例（事例①）、疫学的リンクのある感染例（事例③）があった。

検体番号	性別	年齢	遺伝子型	
Tokyo24-Me1	男	0歳	D8型	24年事例① 国内関連
Tokyo24-Me2	女	25~29歳	D8型	24年事例② UAE関連
Tokyo24-Me3	男	1~4歳	B3型	24年事例③ インド関連 疫学的リンクあり
Tokyo24-Me4	女	0歳	B3型	
Tokyo24-Me5	男	25~29歳	D8型	24年事例④ タイ関連
Tokyo24-Me6	男	45~49歳	B3型	24年事例③ インド関連 Tokyo24-Me3,4と疫学的リンクあり
Tokyo24-Me7	女	1~4歳	A型	ワクチン接種歴：1回
Tokyo24-Me8	男	40~44歳	D8型	24年事例⑤ マレーシア関連

## 麻疹ウイルス遺伝子解析

麻疹ウイルスが検出された検体に対し、N領域450塩基を用いた系統樹解析による遺伝子型別を実施した。さらに、一部検体について、M/F-NCR領域1,141塩基を用いた系統樹解析により、関連性を明らかにした。

麻疹ウイルス系統樹  
N領域450塩基（NJ法）



麻疹ウイルス系統樹  
M/F-NCR領域1,141塩基 (NJ法)

